

三原市久井歴史民俗資料館 vol.56

モーモー通信

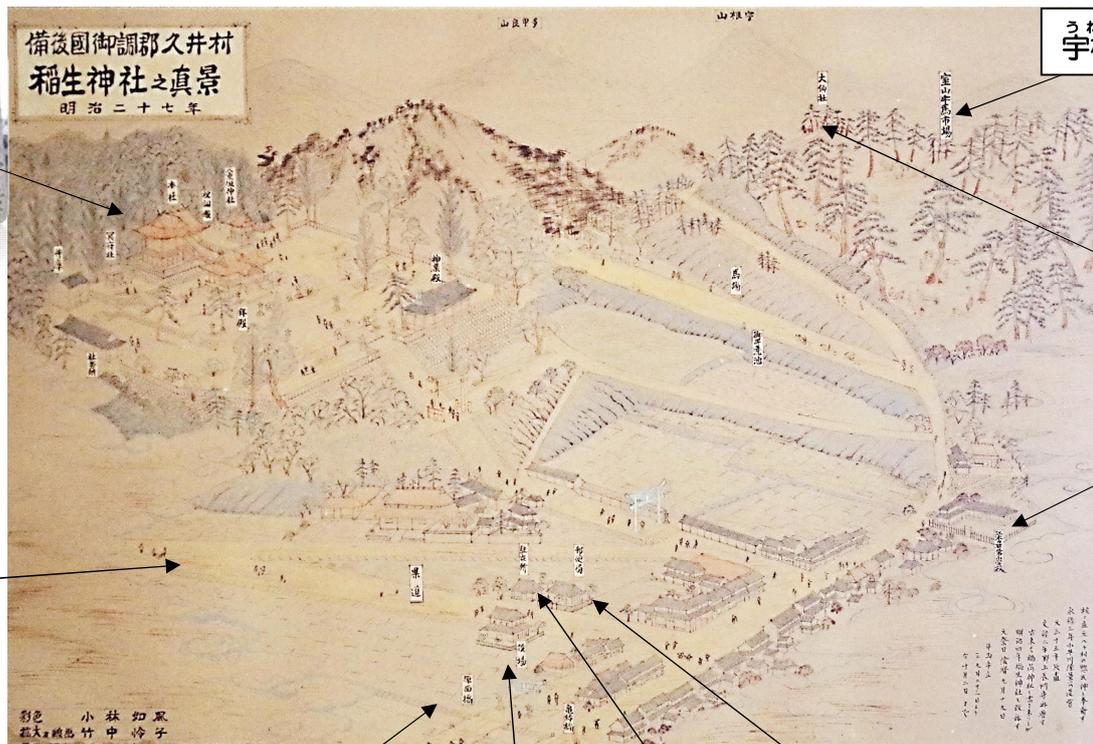


うしいち 牛市のルーツ



モーモー館長

下の資料は、明治27（1894）年発行の広島県名所図録をもとに、昭和時代に描かれた絵図です。久井稲生神社周辺の様子が描かれているぞ。久井稲生神社は、天慶元（938）年に創立し、弘治3（1557）年毛利元就が本殿を造営、永禄3（1560）年には三原城を築いた小早川隆景が社殿を造営したんだ。日本三大牛市とうたわれた久井の牛市は、この神社にルーツがあるとされているよ。



久井稲生神社

うねやまぎゅうばいちば 宇根山牛馬市場

だいせん 大仙神社

じんじょう 尋常小学校
(明治時代の小学校)

ほん 道

ざるめんばし 猿面橋

やくば 役場

ちゆうざいしょ 駐在所

ゆうびんきよ 郵便局

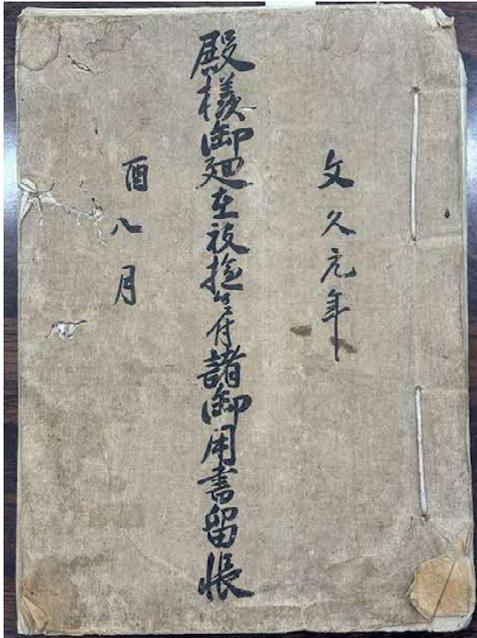


久井の牛市のルーツは、天曆5（951）年に2人の行商人が、一頭の牛の取引をするために久井の地を選んだことに始まるんだ。久井稲生神社に参って牛の取引を終えたところ、素晴らしい成長をしたそうだ。このため御利益があると口コミで広がったみたいだモー。その後、応和元（961）年に伯耆国大仙（現在の鳥取県）の牛馬の神を久井の室山にまねき、大仙神社を創立したよ。

久井とともに三大牛馬市の一つである伯耆国大仙市は、牛の守り札を全国に配り宣伝したので、牛馬をつれてお参りする人が増え、取引が盛んになったとされているんだ。

とのさまごかいざいあそはされそうろう につきしょごようかきとめちよう
 殿様御廻在被遊候二付諸御用書留帳

さいしゅうかい
 ★最終回★



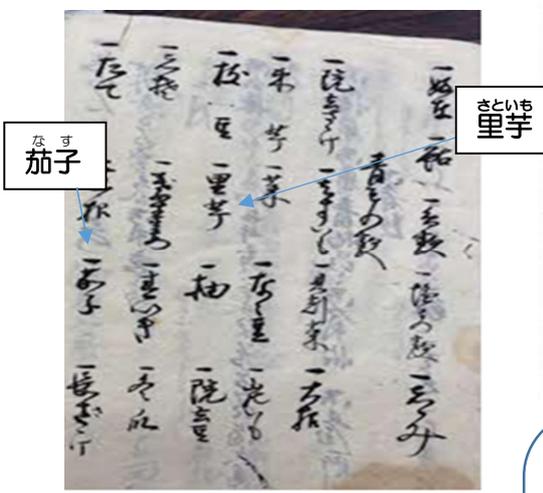
ぶん きゅうがん
 文久元(1861)年8月15日に、
 ひろしま じょうしゅ あさの ながみち
 広島城主浅野長訓が、久井稻生神
 社に家臣440人余りを引き連れ、
 さんばい じぜん さくせい
 参拝した際に事前に作成された
 やどちよう
 宿帳だよ。
 げいはん し きさい
 芸藩志第15巻に記載があるん
 だ。



モーモー通信の4コママンガは今号で最終回だモー

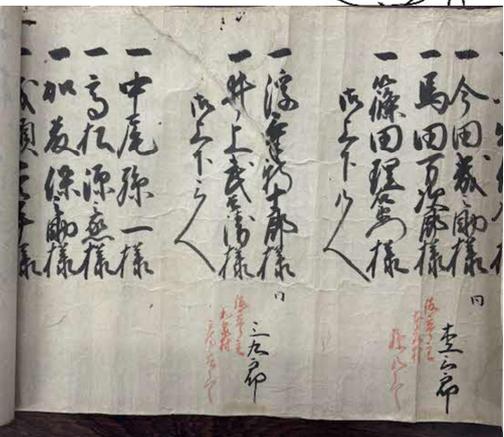
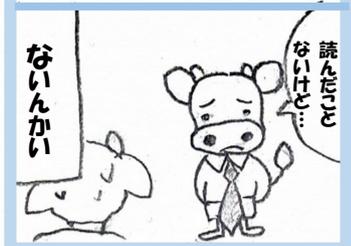


こもんじょ ないよう とのさま
 古文書の内容は、お殿様たち
 がやってくるにあたり、準備物
 や各宿の振り分けなどが記載さ
 れているよ。お殿様が食べたも
 のも分かるかモー



なす 茄子

さといも 里芋



古文書とともに、家臣440
 人の名前が記された巻物も残
 されているんだ。たくさん
 来たんだね!
 資料館には、タイムカプセル
 をあけた気分になるような資
 料が他にもたくさんあるよ。ぜ
 ひ見学に来てモー!

今号でモーモー4コマ
 マンガは最終回となりま
 す。今までおつきあいい
 ただき、本当にありがと
 うございました! 感謝
 でいっばいだモー。



つづきは資料館で ...

〒722-1303
 三原市久井町下津 1397
 三原市久井歴史民俗資料館
 TEL・FAX 0847-32-7139
 休館日 月曜日(月曜日が祝日の場合、翌日休館)、年末年始
 アクセス 中国バス久井中停留所下車

いあんない

